

大腿骨骨折を合併した超重症大動脈弁狭窄症に対する非心臓手術リスク検討 (重症大動脈弁狭窄症との比較)

済生会熊本病院では、医学の発展のため患者さんの診療情報等を使用し、本研究を実施しております。ご質問や利用停止等のお申し出は、「問い合わせ先」へご連絡下さい。

研究の目的と方法

重症大動脈弁狭窄症は、非心臓手術(整形外科手術)において、心血管の病気を発生させる主要なリスク因子とされています。しかしながら、直近 10 年に関連する研究報告は無く、また、大動脈弁狭窄症の程度でも、特に重症な患者さんと、超重症な患者さんを比較した整形外科手術のリスクは明らかになっていません。

本研究では、超重症大動脈弁狭窄症に対する非心臓手術(整形外科手術)の周術期リスクを明らかにすることを目的としております。

診療記録より情報収集し調査を行います。研究のために新たな検査や受診をお願いすることはありません。

研究の対象となる方

2013 年 1 月～2023 年 10 月に当院に大腿頸部骨折で入院された超重症大動脈弁狭窄症を有する方

使用する試料・情報

年齢、性別、心エコー、採血データ、周術期イベント・予後 等

研究予定期間

2023 年 12 月 19 日～2024 年 12 月 31 日

個人情報の取り扱い

研究情報は、許可された研究者のみが使用します。研究成果を学会等で発表予定ですが、個人が特定されないよう氏名等を削除した情報や集計結果を用いますので、プライバシーは守られます。

[研究の情報管理責任者] 循環器内科 前田 美歌

[当院の個人情報管理責任者] 院長 中尾浩一

研究への協力について

研究目的にご自身の診療情報等を利用されることを希望されない場合は、研究対象とせず、利用を停止すると共に、収集した情報等も可能な限り削除します。本研究への協力は患者さん治療とは関係が無く、ご協力いただけない場合も患者さんに不利益が生じることはありません。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、関連資料を閲覧することが出来ます。

問い合わせ先

済生会熊本病院 循環器内科 前田美歌

住所：熊本市南区近見 5 丁目 3 番 1 号 電話：096-351-8000(代表)